

一般質問通告表

平成24年第1回沖縄県議会(定例会)

02月29日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	20分	前田 政明(共産党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の基本姿勢について</p> <p>(1) 民主主義を踏みにじる防衛省・防衛局長の違法な選挙介入問題について、知事の見解を問う。</p> <p>(2) 日米合意は破綻した、日米共同発表についての知事の評価と見解を問う。</p> <p>(3) 田中直紀防衛大臣と非公開会談の内容について問う。</p> <p>(4) 知事の施政方針について、「県外」移設を外した理由について</p> <p>(5) 普天間基地の閉鎖・撤去については、移設条件では解決できない無条件閉鎖・撤去を求めるべき、知事の見解を問う。</p> <p>2 環境影響評価書問題について</p> <p>(1) 環境影響評価審査会答申を尊重して、知事意見では明確に辺野古に新基地を建設することは不可能であり、辺野古移設を断念すべきと明記すべきではないか。</p> <p>3 埋立申請について</p> <p>(1) 辺野古の新基地建設を不可能にするためには、今後予想される政府からの埋立申請について、知事が公約に基づいて明確に埋め立ては許可しないと表明することではないか。</p> <p>4 子どもの貧困問題について</p> <p>(1) 子どもの貧困について具体的にどのように認識しているか。子どもの貧困を克服するための沖縄県としての全庁的な取り組みについて問う。</p> <p>(2) 児童虐待の現状と対応についてとコザ児童相談所の一時保護施設の運用について、見解と対応を問う。</p> <p>5 子供の医療費について</p> <p>(1) 子供の医療費無料化を通院と入院の中学校卒業まで拡大し、窓口医療の無料化を行うべきである。</p> <p>6 沖縄子どもを守る会について</p> <p>(1) 沖縄子どもを守る会の設立趣旨と役割、旧沖縄少年会館の設立の経過と役割について</p> <p>7 教育行政について</p> <p>(1) 県内で100周年を超える小中学校は何校あるか。100周年を迎えた久茂地小学校の地域における役割と評価について</p> <p>(2) 高校のない離島から本島等の高校に進学するための親の経済的な負担が重い。県として負担軽減のための具体的な支援と公立寮の整備について</p> <p>(3) 戦中戦後の混乱期義務教育未修了者支援事業について</p> <p>(4) 私学校舎改築支援事業と今後の私学支援について</p> <p>8 中小企業振興について</p> <p>(1) 中小企業振興条例の具体化について、現状の取り組みについて問う。</p> <p>(2) 県小規模企業対策資金制度の利用状況(特別小口・無担保無保証)と運用改善と中小企業の利用しやすい無担保・無保証融資制度の拡充について</p> <p>(3) 大型小売店舗の進出等によって既存商店街の衰退が続いている。空き店舗状況と既存商店街対応策について問う。</p>			

9 農連市場地区再開発について

- (1) 農連市場地区再開発事業の内容と進捗状況について
- (2) 農連市場地区の8割の土地の所有者である沖縄県が、公共施設等の導入など事業計画が実現できるように那覇市と対応すべきではないか。

10 県立病院問題について

- (1) 公営企業法の全適の管理者の権限について、人事権も含めて拡大すべきではないか。
- (2) 県民の命を守る県立病院の社会的な役割が安定的に病院事業を運営できるように、島嶼県の沖縄県として、離島に住む県民が安心して出産、病気治療が受けられるためにも、一般会計からの繰り入れを少なくとも65億円以上を確保し、独立行政法人化の断念を表明し、病院関係者が引き続き公務員として働きがいのある労働環境の整備充実に取り組むべきである。

11 雇用失業対策について

- (1) 県内失業者の現状、また若者の失業の現状と今後の雇用対策、若者の雇用対策について、雇用形態(正職員と臨時・非常勤)の推移について
- (2) 県及び各自治体職員の臨時・非常勤の現状と今後の対応について

12 環境行政について

世界自然遺産登録に向けての全庁的な取り組みが必要である。実現に向けての具体的な課題と対応について問う。

13 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成24年第1回沖縄県議会(定例会)

02月29日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	20分	大城 一馬(社大・結)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 基地問題について</p> <p>ア 県環境影響評価審査会は「生活環境や自然環境の保全是不可能」として辺野古移設計画を否定した。知事の所見を伺う。</p> <p>イ 知事意見で環境アセスのやり直しを沖縄防衛局に求めるべき。知事の対応を伺う。</p> <p>(2) 所信表明に「県外移設」の文言が盛り込まれていないが、方針の後退か。知事の所見を伺う。</p> <p>(3) 田中防衛大臣の来沖の目的と非公開による知事会談の意義について伺う。</p> <p>(4) 野田総理の来沖で、知事は毅然と辺野古移設断念を求めるべき。知事の所見を伺う。</p> <p>2 沖縄振興一括交付金について</p> <p>(1) 自由度が高い用途は担保されるのか。</p> <p>(2) 裏負担による市町村財政への影響について伺う。</p> <p>(3) 市町村との連携の方向性について伺う。</p> <p>(4) 事業・予算の執行能力評価が試される。決意を伺う。</p> <p>3 TPP(環太平洋経済連携協定)について</p> <p>(1) 参加による沖縄県が受ける影響について伺う。</p> <p>(2) 離島地域では農業関連などで危機感が増幅している。認識を伺う。</p> <p>(3) 政府のTPPシンポジウム開催は沖縄県でも予定されているのか。</p> <p>(4) TPP参加に対し知事は明確に反対を表明すべき。決意を伺う。</p> <p>4 県立高校編成計画について</p> <p>(1) 地域や学校関係者から再考を求める声が相次いでいる。見解を伺う。</p> <p>(2) 久米島高校園芸科廃科(案)について 町や関係者から存科の強い要請がある。対応を伺う。</p> <p>5 鉄軌道等導入について</p> <p>(1) 取り組み状況と今後の計画を伺う。</p> <p>(2) LRT(新型路面電車)導入について伺う。</p> <p>6 県立郷土芸能会館(仮称)の建設について</p> <p>(1) 基本構想について説明を求める。</p> <p>(2) 建設に向けての進捗状況と着工のスケジュールを伺う。</p> <p>7 中城湾港マリン・タウン・プロジェクトについて</p> <p>(1) 西原・与那原地区県有地の利活用に向けた取り組み状況について伺う。</p> <p>(2) マリーナ施設の整備状況について伺う。</p> <p>(3) マリン・タウン地区への交通アクセス、国道329号バイパスの工事の進捗状況と供用開始の時期について伺う。</p> <p>8 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成24年第1回沖縄県議会(定例会)

02月29日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	20分	玉城 満(改革の会)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 知事の政治姿勢について

- (1) 沖縄本島中北部の振興をどう取り組み、どう発展させていけばいいのか知事の構想について伺う。
- (2) 24年度予算計上された各市町村に配分される一括振興交付金の裏負担分が困難視される自治体があるそうだがどう対処するか伺う。
- (3) 一括振興交付金のPFIのような民間活用は可能か伺う。
- (4) 不発弾処理の民間工事の義務化への取り組みと方針を伺う。
- (5) 琉球芸能の人間国宝の宮内公演を実施すべきと考えるが知事の見解を伺う。

2 文化観光スポーツ部関係

- (1) 一括交付金により予算増になると思うが、事業の取り組みは万全か伺う。
- (2) 文化芸術振興条例の進捗について伺う。
- (3) 復帰40周年記念イベントについて伺う。
- (4) 県立芸大のアートマネジメントカリキュラムの取り組みについて伺う。
- (5) 沖縄をアジアのバスケットボールの交流拠点にとの報道があったが県の取り組みについて伺う。
- (6) 本島発芸術文化の離島での公演に対する支援について

3 総務部関係

- (1) ゴルフ場利用税の増税がゴルフ場事業者にとってかなりの負担となると思うが県の見解を伺う。
- (2) 私学の生徒の健康診断費を県が捻出すべきと考えるが県の見解を伺う。
- (3) 本県は世界に誇る文化を有しています。今後県職に文化専門分野の採用が必至と思われます。文化技官部門の採用制度を実施すべきと考えるが県の見解を伺う。

4 企画部関係

- (1) 鉄軌道導入について
 - A 調査費をどう生かしていくのか伺う。
 - I 広域市町村との協議連携が不可欠だが県の見解を伺う。
 - U これまで県が行ってきた鉄軌道導入調査の総括を伺う。
 - I 軽便鉄道の戦後補償を国に請求すべきと考えるが県の見解を伺う。

5 商工労働部関係

- (1) 三線の伝統工芸品化に向けた進捗を伺う。
- (2) シルバー人材センターに対する県の取り組みについて

6 環境関係

- (1) ヤシガニやオオウナギ等野生生物を保護するためにも条例が必要と考えるが県の見解を伺う。

7 土木建築部関係

- (1) 各市町村における県発注工事の地元(各市町村)受注率はどうなっているか伺う。

8 教育委員会関係

(1) 沖縄学の必須化について伺う。
9 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成24年第1回沖縄県議会(定例会)

02月29日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	20分	平良 昭一(改革の会)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 知事の政治姿勢について

- (1) 在日米軍再編計画の見直しについて知事の所見を伺う。
- (2) 辺野古アセス県環境影響評価審査会の答申について知事の所見を伺う。
- (3) ドクターヘリMESHについて対応を伺う。
- (4) 消防広域化について
 - ア 解散の方針を決めたが何が原因か。
 - イ 各地域への影響について
 - ウ 今後の展望はどうなるのか。
- (5) 沖縄県水源基金廃止について
 - ア 基金廃止後のダム所在市町村への対応はどうなっているのか。
- (6) ゴルフ場利用税について
 - ア なぜ今の時期にアップするのか。
 - イ 各市町村の税の使用方法はどうなっているのか。
- (7) 鉄軌道について伺う。
- (8) 財団法人雇用開発推進機構解散後の新組織設置の進捗状況はどうなっているのか伺いたい。

2 観光行政について

- (1) 観光予算96億円の効果について伺う。
- (2) 奄美・琉球諸島世界遺産登録について伺う。
- (3) レンタカーカーナビ更新の助成について伺う。
- (4) 万座毛を県の施設として、整備ができないか伺う。
- (5) 本島内の離島航路発着の港の整備状況について

3 教育行政について

- (1) 県立高校編成整備実施計画について
- (2) 入学時期の世界レベルへの変更について

4 農林水産行政について

- (1) 沖縄農業特区指定について県の考え方を伺う。
- (2) 主要果樹類減少について
 - ア 今年度の実績はどうなっているか。
 - イ 鳥獣被害について伺う。
 - ウ 鳥獣被害は各自治体だけの対応では無理がある。その対応方について伺う。
- (3) 国頭村安田区放牧養豚場について
 - ア なぜこのような状況になったか経緯を伺いたい。
 - イ 村、県のこれまでの対応策はどうしてきたのか。
 - ウ 農作物被害、衛生面、生態系への影響、交通事故が懸念されるがどう対応するのか。

5 環境行政について

- (1) タイワンハブ増加対策について
- (2) メジロ捕獲禁止について

6 公安行政について

- (1) 飲酒運転撲滅について
 - ア 一向によくなる兆しがない。県警本部長の対策方を聞きたい。
 - イ 代行業の取り組み
- (2) 駐在所の使命について伺う。

7 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成24年第1回沖縄県議会(定例会)

02月29日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	20分	當間 盛夫(改革の会)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 知事の政治姿勢について

- (1) 平成24年度の施策の中心は何か。沖縄の10年後がどのように変わっていくと考えるかを伺う。
- (2) 完全失業率は改善傾向にあるとの認識は、どのようなことが根拠になっているのか伺う。
- (3) 一括交付金の補助率は、現行のままですとするのか。あるいは、10分の10にするよう要請する考えがあるのか伺う。
- (4) 新たに設置される地域安全政策課にどのようなことを期待しているのか伺う。
- (5) 以前、県知事は尖閣諸島を視察すると明言されたが、視察は行われたのか。県益を守る責任者として、政府とは違うスタンスで視察は実行すべきではないのか伺う。
- (6) 一部の海兵隊を岩国基地へ移動させるとの提言に対し、即否定する日本政府の対応に、沖縄差別を感じているのか伺う。
- (7) 農連市場地区の再開発事業を推進し、公園、道路、宅地等の一体的整備に取り組むとあるが、課題と進捗状況を伺う。
- (8) 知事の各選挙応援は、「県民の心を一つにして県政運営に取り組む」という姿勢に反すると思うが、公務より優先される事項なのか伺う。
- (9) 知事の「人財育成」とはどのようなものか伺う。
- (10) 県行政最高責任者として、違法事案で政府への「補助金返還」の認識と責任について伺う。

2 新たな沖縄振興について

- (1) 一括交付金基金についての課題と取り組みについて伺う。
- (2) 鉄軌道と那覇空港平行滑走路が基本方針に明記されたが、取り組みを伺う。
- (3) 那覇空港国際線改修工事発注について、県内建設企業を優先的に活用すべきと思うが、見解を伺う。
- (4) 沖縄電力の10年後の電気料金は、大幅に引き下げられることを目標にした数値が示されているが、沖縄県でも特別に支援する考えがあるのか伺う。
- (5) 下地島空港の課題と航空機整備工場・国際的災害援助拠点の形成への取り組みについて伺う。
- (6) 定期便のない周辺離島への航空運賃軽減をヘリ業者にも適用すべきだと思うが、見解を伺う。
- (7) 周辺離島の上下水道・ごみ処理の広域化の課題と取り組みを伺う。
- (8) 離島の産業廃棄物の課題と対策を伺う。
- (9) 離島児童・生徒支援センターについて国と自治体の進捗を伺う。

3 社会保障について

- (1) 県内の国民健康保険事業の現状と課題、広域化支援計画の取り組み状況を伺う。
- (2) 県内の無年金問題の課題と取り組みについて伺う。
- (3) 県内の生活保護世帯の推移と対策について伺う。

4 農林水産業の振興について

- (1) 耕作放棄地の現状と対策について伺う。

(2) 県中央卸売市場の過去5年間の取扱高状況と課題と対策について伺う。
5 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成24年第1回沖縄県議会(定例会)

02月29日(水)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
6	20分	新垣 哲司(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 都市計画法に基づく開発行為の許可の基準に関する条例の一部を改正する条例について</p> <p>(1) 開発許可の緩和措置について伺いたい。また、現状と改善された違いは。</p> <p>(2) 糸満市三和地域の既存集落において都市計画法第34条第11号区域(自己用住宅の立地緩和区域)または第12号区域の区域指定について</p> <p>(3) 共同住宅建築規制の緩和措置(沖縄県開発審査会提案基準第14号に定める線引き前における宅地性を有する土地に限らず、当該法第34条第11号区域または第12号区域における農村集落に調和できる範囲での小規模共同住宅を可能とする措置)について</p> <p>2 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成24年第1回沖縄県議会(定例会)

02月29日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	20分	嶺井 光(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 多様な人材の育成と文化の振興について</p> <p>(1) 学校教育の充実について 政府は学級編成基準である標準法を段階的に35人学級へ移行するとしている。本県における具体的な年次計画はどのように進められるか伺う。</p> <p>(2) 集落公民館の利活用について、生涯学習の場、地域コミュニティなどへの地域力の拠点として生かされるべきと考えるが実態はどうなっているか。県として利活用推進の方策を伺う。</p> <p>(3) 義務教育費国庫負担制度の充実を国に対して求めるべきだ。地方の声として全国教育長会等で議論すべきだと考えるが教育長の所見を伺う。</p> <p>(4) 復帰40周年の記念事業として「ウチナー音頭(仮称)」をつくり、各地の祭りやイベント、世界のウチナーンチュが歌い踊ることでアイデンティティーの醸成に生かすことを提案し所見を伺う。</p> <p>2 沖縄振興一括交付金活用について</p> <p>(1) 学校校舎改築に伴う補助単価と実施単価の差額が市町村財政を圧迫している。一括交付金による財政支援をすべきではないか見解を伺う。</p> <p>(2) 平成の大合併は市町村の厳しい財政事情の打開策でもあった。合併市町は10年間の合併特例債などの支援策でまちづくりに懸命である。しかしながら裏負担や起債償還で財政負担が厳しい状況である。合併市町に対し、一括交付金の市町村配分による財政支援の必要があると考えるが見解を伺う。</p> <p>(3) 農水産物の流通コスト低減策について、沖縄振興一括交付金を活用して実施する農産物、水産物の具体的な支援内容を伺う。</p> <p>(4) 琉球舞踊は、他の都道府県にない本県の特異な伝統文化である。空手は、世界に愛好者が広がり本県が誇るメッカとしての存在感を示し交流や修練の場を持つべきである。県立郷土劇場、空手会館の建設の進捗状況を伺う。</p> <p>(5) 子育て支援について、認可外保育園や学童保育への支援内容について伺う。</p> <p>(6) 台風に耐え得る沖縄型の園芸施設整備について県の推進策を伺う。</p> <p>(7) 県内における光回線によるインターネット環境の現状と未整備箇所の情報格差をどのように解消するか対応を伺う。</p> <p>3 農林水産業の振興について</p> <p>(1) 農業共済制度の充実について</p> <p>ア 本県の加入状況を伺う。</p> <p>イ 本県における共済給付の実態を伺う。</p> <p>ウ 農家の掛金に対する負担感を伺う。</p> <p>エ 国庫負担の現状と掛金率の農家負担軽減について対応を伺う。</p> <p>(2) 本県の農業用水の確保・かんがい排水整備事業について</p> <p>ア 県営中山・志堅原地区かんがい排水整備事業の進捗状況を伺う。地区内の幹線的排水路の改良を農地保全策として対応すべきだと考える。取り組みを伺う。</p> <p>イ 佐敷東地区(富祖崎、仲伊保、手登根、屋比久、伊原、佐敷)の県営かんがい排水整備事業の採択について伺う。同地区における平成23年11月9日の集中豪雨の被害の状況と県の対応策を伺う。</p>			

- (3) 6次産業プランナーによる農水産業の生産効率、付加価値の向上が期待されるが、本県における現状と実績を伺う。
- (4) 漁業の振興について
- ア 米軍演習制限水域の解除について取り組みを伺う。
 - イ 米軍演習制限水域を漁場とした場合の漁業生産性を伺う。
 - ウ 米軍演習制限水域に伴う漁業補償の過去から現在までの推移を伺う。
 - エ 漁業者への漁業補償の対象範囲を伺う。
 - オ 漁業は安全操業が第一だ。制限水域を避けて遠方への操業を余儀なくされている。漁船の通信設備の機能アップが必要だが支援策を伺う。
- 4 防災行政について
- (1) 東日本大震災を踏まえ、災害時に高台へ避難するための避難道等を整備する「緊急避難対策事業(仮称)」を創設することを提言し所見を伺う。
- 5 土木行政について
- (1) 南部東道路の早期整備について
- ア 現計画区間の整備について、供用開始までの進捗と見通しを伺う。
 - イ つきしろインターから知念インターへの延伸について見通しを伺う。
- (2) 玉城那覇自転車道について市道南風原田原線、宮平川橋梁部の一部先行整備について県の取り組みを伺う。
- (3) 中城湾南部流域下水道への大里北地区編入について伺う。
- (4) 県道糸満・与那原線(大里中学校前)改良工事の内容について伺う。
- (5) 県道等に係る要請(平成24年1月27日付、南産都第1046号)について県の調査状況と対応を伺う。
- 6 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成24年第1回沖縄県議会(定例会)

02月29日(水)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
8	20分	照屋 守之(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 平成24年度一般会計予算について</p> <p>(1) 特徴</p> <p>(2) 重点対策</p> <p>(3) 執行体制</p> <p>2 沖縄振興交付金を活用した主な事業及びその他の事業について</p> <p>(1) 戦略的誘客活動</p> <p>(2) 農林水産物流通条件不利性解消事業</p> <p>(3) 待機児童対策特別事業</p> <p>(4) 戦略的雇用対策事業</p> <p>(5) 鉄軌道を含む新たな公共交通システム導入促進事業</p> <p>(6) 県立病院繰出金</p> <p>(7) 乳幼児医療費助成事業の見直し</p> <p>3 県がん対策推進条例について</p> <p>(1) 現状と課題</p> <p>(2) 条例提案への取り組み</p> <p>4 伝統文化の継承及び新たな文化の創造の視点</p> <p>(1) 空手道会館の建設</p> <p>(2) 県立郷土芸能会館の整備</p> <p>5 スポーツアイランド沖縄の形成について</p> <p>(1) サッカースタジアム基本構想の策定</p> <p>(2) 今後の取り組み</p> <p>6 合併市町に対する県の支援について</p> <p>(1) 合併特例法では、県も特例債を活用し合併市町を支援できているが沖縄県の状況は。</p> <p>(2) 沖縄振興交付金の活用による合併市町の支援は。</p> <p>7 地域における県事業の推進について</p> <p>(1) 県道224号線の拡幅整備の促進</p> <p>(2) 中城湾、埋立地区の内陸沿岸整備の促進</p> <p>(3) 与勝一周道路の整備</p> <p>8 我が党との代表質問との関連について</p>			